

# 横須賀シーガルス・スポーツクラブ 設立趣旨書

## 1. 趣旨

スポーツに2つの側面があります。まずは、スポーツそのものを楽しみ生活に弾みをつけ、豊かにすることです。もう1つ忘れてならないのは、スポーツを通じて心身を鍛錬し、スポーツの厳しさをも学び、よき社会人となる基盤を創ることです。青少年の育成にはこの2つの側面バランスよく行うことが大切なことであると思えます。

横須賀シーガルス・スポーツクラブは、サッカーを中心とするスポーツに関する事業を行い、上記の考えを推進したいと願っています。具体的には、つぎのようなことを行いたいと思えます。

青少年の健全な心身の発育を促すために、心身の育成にあわせて適正なプログラムを工夫し、スポーツの基本技術の習得を重視することにより、個々の持っている才能を引き出し育成することを目指します。活動を通じてスポーツの厳しさをも学び、多くの人が将来においてスポーツを本格的に楽しめる基盤をつくります。

スポーツを生活の中に根付かせ、スポーツを通じて地域交流の場を広げ、年齢・体力に応じてスポーツを楽しむ場を提供し、多くの市民の生涯スポーツへの取り組みを支援したいと考えています。

## 2. NPO 法人「横須賀シーガルス・スポーツクラブ」の申請に至るまでの経緯

横須賀シーガルスFCの創設より30年を経て、今後とも永続的に運営が行われるよう、従来の任意団体としての事業形態から、特定非営利活動法人(NPO 法人)とすることで、社会的立場を明確にするとともに活動の活性化をはかる必要があると考えました。

横須賀シーガルスFCは、横須賀市におけるスポーツ団体としては初めてのNPO 法人(特定非営利活動法人)「横須賀シーガルス・スポーツクラブ」を設立し、上記の活動を推進することとしました。

同スポーツクラブは、スポーツを愛好する会員により構成され、地域に根ざし、スポーツを通じて青少年の育成をはかり、多くの人々に生涯スポーツの場の提供等を行う総合型地域スポーツクラブを目指します。

平成 18年 3月 12日

法人の名称 特定非営利活動法人  
「横須賀シーガルス・スポーツクラブ」

設立代表者 松本 匡通  
(横須賀シーガルスFC 会長)